

□議員名：中島好人

1 学校給食無償化について

論点	本市の給食費は小学生で4万3,000円、中学生で4万7,000円であり、小中学生のいる世帯では9万円を超える。義務教育は無償という観点から、給食費も無償にすべきである。
回答	国は、2026年以降、小学校を先行してできる限り早く無償化を目指すとの方針を示しており、国の動向を注視して対応していく。

2 高校卒業まで医療費を無料に

論点	山口県下19自治体のうち、医療費の無償化が中学生までとなっているのは、本市と岩国市の2市のみとなっている。本市も高校生までの医療費無償化を実施すべきである。
回答	本市は、他市にない小学校、中学校の入学祝い金を支給しており、これは、公平にあまねく享受できるという事業であるため、現時点ではこういう形で進めていく。

3 児童館の廃止について

論点	誰もが育ち、学び、安心して遊べる場所としては、今ある児童館が一番適しているが、なぜ廃止するのか。
回答	子育て世帯のニーズが放課後児童クラブ事業の充実のほうにあるので、今後は、放課後児童クラブ事業を一層充実していく。

論点	児童館は、地域のボランティアの人々も関わり、地域ぐるみで子どもを育て合うという他市にはない施設である。本市の特徴でもあるので、存続させるべきである。
回答	児童館の機能や役割については、地域交流センター等ほかの場所での事業が可能であるという状況もあるので児童館は廃止とした。

4 南海トラフ地震対策について

論点	避難所での空調設備の設置率は2割となっている。国の空調設備臨時交付金を活用して、空調設備の設置を行うべきである。
回答	この交付金については、詳しい内容が示されていないので、示された時点で、内容を十分精査し検討していく。